

事業結果概要書（その2）兼収支決算書

記入例（飲食店）

1. 申請者概要

名称（屋号）	株式会社〇〇〇 / レストラン△△△
代表者役職氏名	代表取締役社長 奈良 太郎

2. 事業結果概要

※適宜枠を広げてご記載ください。書き切れない場合は、別紙(A4サイズ)の添付も可。

① 売上回復事業

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、本事業による新たな取り組み内容
 ※従来から行っている事業内容は補助の対象とはなりません。

<input checked="" type="checkbox"/> 【ア】 販路拡大	該当する取り組み内容を全て選択してください。	
(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	デリバリーのための広告のデザイン発注、印刷発注をし、チラシを配布した。チラシは新聞折り込みで店の近隣200戸に配布とした。	従来はデリバリーを行っていなかったため、デリバリー用のチラシは作成していなかった。
<input checked="" type="checkbox"/> 【イ】 営業形態の変更（デリバリー、ネット販売等）	汎用性のある物品を購入する場合は、何	
(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	①デリバリー専用バイクの購入した。 ②クーラーボックス等を購入し、使用した。	店舗のみの営業でデリバリー、テイクアウトともに行っていなかった。
<input checked="" type="checkbox"/> その他【ウ】	記載例のように箇条書きで具体的に記入します。 第三者が一見して用途のわからない「支出品目」が生じないように、何を購入し、使用したのかを具体的に記載してください。	
(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	「出張シェフ」として、店舗の料理人が依頼のある家庭に出向き、料理を提供するサービスを始め、ホームページで広報をした。	店舗の営業のみで、料理人を派遣するサービスは行っていなかった。

事業内容①

支出内訳① 支出品目の該当する取り組み内容(ア、イ、ウ)を記載してください。

証拠書類番号	支出目的・用途	支出品目	数量(a)		単価(b) (税込み)	補助事業に要する経費(c) (税込み) (c)=(a) × (b)	補助対象経費(d) (税抜き)
			数	単位			
1	ア	デザイン発注	1	式	55,000	55,000	50,000
2	ア	印刷	200	枚	55	11,000	10,000
3	ア	配布委託費	1	式	44,000	44,000	40,000
4	イ	バイク	1	台	110,000	110,000	100,000
5	イ	クーラーボックス	5	個	5,500	27,500	25,000
6	ウ	ホームページ作成委託	1	式	110,000	110,000	100,000
7							
8							
9							
						357,500	325,000

★添付する領収書等の写しには、「証拠書類番号」欄に記載している番号を記入してください。

事業所単位や職員全員に配布するなど、購入数に算出基準が明示できる場合は、(具体的な内容)欄に算出根拠を記入してください。

- (注) 1 補助対象経費は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入してください。
 2 補助対象経費(dとh)の合計額×3/4の額が20万円を下回る場合は、補助金の対象にはなりません。
 3 補助金交付申請額=(dとh)の合計×3/4(千円未満切り捨て)で、50万円が上限です。
 4 適宜、行を追加してください。
 5 経費の積算根拠が確認できる書類(領収書、引き落とし口座の写し等)を添付してください。

②感染防止対策事業

該当する取り組み内容を全て選択してください。

コロナウイルス感染症対策に伴う、本事業による新たな取り組み内容
 ※従来から行っている事業内容は補助の対象とはなりません。

【ア】 衛生対策（施設改修、設備改修等）

(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	①空気清浄機を購入した。 ②空気清浄機の電源確保のためのコンセントを増設した。 ③店舗内の換気設備の改修を行った。	空気清浄機はなく、エアコンを使用すると換気に問題があった。

【イ】 衛生対策（サービス利用等）

(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	店舗内の消毒を委託した。	専門業者による消毒作業は実施したことがなかった。

【ウ】 その他（機器購入等）

(具体的な内容)	新たな取り組み	従来の内容
	①アクリルパーテーションを設置した。 ②キャッシュレス決済対応端末を設置した。 ③非接触型の自動ドアを設置した。	①アクリルパーテーションは使用していなかった。 ②現金決済のみであった。 ③自動ドアはなかった。

事業内容②

支出内訳②

証拠書類番号	支出目的・用途	支出品目	数量(e)		単価(f) (税込み)	補助事業に要する経費(税込み) (g)=(e) × (f)	補助対象経費(税抜き) (h)
			数	単位			
1	ア	空気清浄機	1	台	88,000	88,000	80,000
2	ア	コンセント増設工事	1	式	11,000	11,000	10,000
3	ア	換気設備の改修	1	式	330,000	330,000	300,000
4	イ	消毒作業委託	1	式	55,000	55,000	50,000
5	ウ	アクリルパーテーション	2	個	2,200	4,400	4,000
6	ウ	キャッシュレス決済対応端末	1	個	5,500	5,500	5,000
7	ウ	自動ドア設置工事	1	式	220,000	220,000	200,000
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
合計						713,900	649,000

★添付する領収書の写しには、「証拠書類番号」欄に記載している番号を記入してください。

- (注) 1 補助対象経費は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入してください。
 2 補助対象経費(dとh)の合計額×3/4の額が20万円を下回る場合は、補助金の対象にはなりません。
 3 補助金交付申請額=(dとh)の合計×3/4(千円未満切り捨て)で、50万円が上限です。
 4 適宜、行を追加してください。
 5 経費の積算根拠が確認できる書類(領収書、引き落とし明細書等)を添付してください。

事業実施期間

令和2年 4月 1日 ~ 令和2年 10月 30日

交付申請時に提出した「事業実施計画書兼収支予算書」に記載の範囲内。

3. 収支決算書

支出額合計		補助事業に要する経費 (税込み)	補助対象経費 (税抜き)	補助金交付見込額
	①売上回復対策	357,500	325,000	
	②感染防止対策	713,900	649,000	
	合計	1,071,400	974,000	500,000

・補助金交付申請額には、補助対象経費 × 3/4 (千円未満切り捨て) と50万円のいずれか小さい額を記載してください。
 ・原則、「補助金交付見込額」が交付申請額となります。交付申請書には、「補助金交付見込額」の額を記入してください。

収入額合計	区分	予算額	備考
	自己資金	521,400	
	国補助金		充当不可
	県補助金	500,000	奈良県新型コロナウイルス感染症 対策緊急支援事業補助金
	借入金		
	その他	50,000	〇〇〇補助金
合計額	1,071,400		

「その他」欄には、何により得た収入なのかを、具体的に記載してください。
 ただし、国や地方公共団体及び県の他の補助金を本申請の事業に充当することはできません。
 なお、国の持続化給付金や県の休業協力金は、用途が定められていませんので、「自己資金」扱いです。

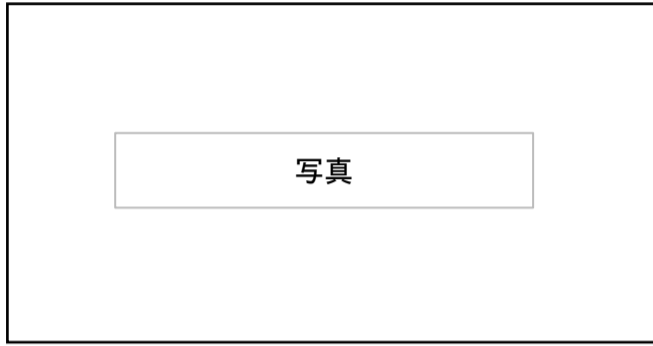
設置備品等の写真（適宜ページを追加して貼付してください）



バイク購入(〇月〇日購入)



パソコン購入(〇月〇日購入)



空気清浄機購入(〇月〇日購入)



換気設備の改修(〇月〇日改修完了)